



次
代
舍

June 2024 —
March 2025

2024

Jidaisha 2024 Program Report

未来をつくる

熊本人のための

新しいビジネスの学校

次の世代の事業を生み出す知識とノウハウを伝える
新しいビジネスの学校「熊本イノベーションスクール次代舎」。
熊本のこれからを担う若手経営者・幹部候補の皆さん
自社の強みを活かし、新たなマーケットを創造する
イノベーションの基礎力を養うカリキュラム。
熊本県が主催し、
日本のイノベーション教育の最前線を開拓するリ・パブリックと、
地域の経営学を支える層の厚い講師陣を擁する
熊本学園大学のコラボレーションで実現した、
中小企業のイノベーションを加速するプログラムで、
今年度で7年目になります。
このプログラムレポートでは、2024年度7期の歩みをまとめました。

プログラム設計の狙い

- ・社会の現状認識と課題解決に向けた問題意識の醸成
- ・事業経営を行うために必要な実践的な知識の涵養
- ・自社の課題、社会的課題を解決する新規事業のアイデアの具体化

次代舎

次代舎の5つの特長

1 企業経営と事業創造の両方にフォーカス

企業経営の基本コンテンツを幅広く学ぶだけでなく、時代の変化を捉えた事業変革に取り組むための考え方やツールを実践的に学べるように講座を構成しています。企業の「両利き化」に対応できる人材を育成します。

2 「マトリクス型」の指導体制

精鋭講師陣による各科目の講義で視野を広げ、メンターとの科目を超えた実践的な議論で視座を高めていきます。また、講義では扱われないトピックについて講師と語り合う「サブゼミ」も設けており、受講生の具体的な困りごとにも対応します。

3 徹底的なアウトプット

講義での学びと実務での気づきを講師やメンターとの議論で深める機会を多く設けています。中間報告会および最終報告会では、事業案についてより多角的に議論し、アイデアを磨いていきます。

4 対面とオンラインによる重層的な学び

対面講義に加え、オンデマンド動画でいつでも復習ができる環境を用意しています。メンタリングも対面 / オンラインで受けることができます。

5 自分で創り上げるテキスト「事業イノベーションノート」

毎回の授業後に、学んだことや課題の整理などを自分の言葉で綴ることで、教員の知見と自身の思考の軌跡がひとつに結び合わされた、自分だけのノートが出来上がります。



次代舎講師
Program Directors

関西学院大学
商業部
教授
吉川 晃史

熊本学園大学院
会計専門職研究科
准教授
新改 敬英



RE:PUBLIC



熊本イノベーションスクール 次代舎

【問い合わせ先】

熊本学園大学付属産業経営研究所(担当:学術文化課)

Tel. 096-364-5161 (代表)

<https://jidaisha.org>



[後援]

熊本商工会議所 熊本経済同友会